

鹿児島県の教育目標

「あしたをひらく心豊かで
たくましい人づくり」

学校経営理念

子供も教師もお互いに成長し合い、
一人一人が輝く学校にする
～授業で子供を育てる～

教職員に
とって

学校目標達成のために、自己を
高め、助け合う学校

令和3年度 鹿屋市立鹿屋小学校グランドデザイン

【学校教育目標】

つよく かしこく すなおで 瞳が生き生きと輝き
笑顔あふれる子どもの育成

鹿屋市教育振興基本計画

未来を担う心豊かでたくましい人づくり
知・徳・体を調和的にはぐくむ教育の推進

学校経営目標

- 学びの実感のある授業づくり
- 一人一人が輝く、安心して楽しい学校づくり

子供に
とって

子供に
とって

学ぶことがおもしろく、友だちと
良くできる、行きたくなる学校

保護者・地域
社会にとって

信頼でき、親しみのある学校

【目指す子供像】

からだと心をきたえる鹿屋の子

「いつも元気に外遊び」

のびると信じて、学び続ける鹿屋の子

「目を見て聴き合い、学び合い」

やさしさと思いやりのある鹿屋の子

「いつでもどこでも明るいあいさつ」

【重点目標】

安全・安心

- 人権が尊重され、子供が安心できる環境づくりを行う。
- 常に危機意識を持ち、未然防止と早期対応に努める。

学力向上

- 子供一人一人の学力を保証する教育を推進する。
- 学びを支える授業力の向上をめざす。

健康な心と体

- あいさつや温かい言葉の響き合う学校をめざす。
- 運動が好きで、最後まで頑張り抜く子の育成をめざす。

家庭・地域社会との連携

- 鹿屋小ならではの教育（地域素材：人・自然・文化）を推進する。
- 家庭・地域社会との協働体制を確する。（学校運営協議会）

【具体的な取組と数値目標】

- ① 不登校、いじめへの迅速かつ適切な対応（未然防止と早期対応）
- ② 危機管理マニュアルの理解と見直し
- ③ 学校教育環境の整備
- ④ 安全指導の充実（交通ルール、避難訓練、KYT指導）

- ① 学習態度の確立と学習意欲の向上（3構えの徹底）
- ② 主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善（相互参観授業・研究授業の実施）
- ③ 特別支援教育への共通理解と支援態勢の確立（関係機関との連携強化）

- ① 立ち止まって相手の目を見て元気なあいさつ
- ② 基本的な生活習慣、規則正しい生活態度の確立（「早寝・早起き・朝ご飯」運動）
- ③ なわとび運動の推進
- ④ 体育における運動量の確保
- ⑤ ボランティア活動等の奨励

- ① 学校運営委員会の設置と充実（コミュニティスクール）
- ② 教育相談の充実、PTA活動の充実、積極的な情報発信、地域行事への参加
- ③ 自ら学び、自ら考え、自己の生き方を考える体験活動の実施
- ④ 他者との交流、外部人材の積極的な活用

共通実践目標（数値目標）

- 1 いじめ防止（人権）にかかわる授業の実施（年3回以上）
- 2 体罰・暴言・いじめの根絶（体罰・暴言0、構成的グループエンカウンター各学期2回）
- 3 安全点検の確実な実施と改善（100%）環境不備、指導不十分による児童の事故の防止（事故0）

- 1 単元・県版テスト(平均85点以上)
- 2 読書量(下学年100冊以上, 上学年80冊以上)
- 3 指導案作成・相互授業(年2回以上)
- 4 学びの3構え(100%)
- 5 ICT機器の効果的活用 (iPad活用1日1回以上)

- 1 気持ちのよいあいさつ（自己評価 9割以上）
- 2 朝の体力づくり参加（9割以上）
- 3 う歯の治療（70%以上）

- 1 学校運営協議会の開催(年3回)
- 2 学校だより(年11回以上)、学級通信(週1回以上)の発行
- 3 外部人材の活用（学期1回・年3回以上）
- 4 保護者との教育相談の実施（全保護者1回以上）
- 5 親子20分間読書の実施（実施率60%）

互いに高め合う教師集団

◇子どもと共に学び、自己研鑽に励む教師

◇学校に誇りを持ち、保護者・地域に信頼される教師

◇認め合い、切磋琢磨する教師

鹿児島県総合教育センター研究提携校（4年目）

学び合いを通して学びを深める授業の創造